

# 私の授業～うまくいったこと、いかなかったこと

所属	社会学部社会学科	氏名	安井大輔
テーマ	プレ FD プロジェクトの紹介		
<p>私が2015年度までポストドクター(PD)として所属しておりました京都大学では、プレ FD というプロジェクトを実施しております。FD が大学教員である先生方の教育能力向上であるのに対し、私の参加していた<a href="#">文学研究科プレ FD プロジェクト</a>は、オーバードクター(OD)・PD など教員になろうとする予備軍のため、「大学で教えること」に関するスキルと知識の獲得を目指すものです。もともとは講師経験のないものには応募すらできない人文社会科学系の就職状況にあって、非常勤講師として任用されるための前歴をつけさせるという苦肉の策として始まったものではありますが、私のような教育経験の少ないものにとっては有意義なものでした。</p> <p>これは、オーバードクター(OD)によるリレー講義形式のゼミナールとして開講される公開講義の形式で行われています。一人の講師は2回から5回の授業を行い、毎回の授業終了後に30～60分程度の授業検討会が開かれます。各講師は、自分の授業が無い時には他の講師の授業を参観、検討会への参加という流れでゼミナールに参加します。また受講学生・参観者には授業後にリフレクションシートを作成してもらいます。講師は検討会で他の講師から受けたコメントやアドバイスやリフレクションシートに書かれた学生の意見を授業にフィードバックすることで、インタラクティブに授業の改善を進めていきます。</p> <p>受講者にとっては、年齢の近い OD から各専修の入門的な内容を聞けるというメリットがありますが、講師にとって特に有意義だと思われるのは授業検討会です。学部や大学院で講義や演習を受けてはいても自らは学会発表の経験しかないような教員予備軍にとって、授業参観や教員同士の意見交換は、自己流の授業スタイルを確立していくのに大変有益なものでしょう。私にとっても、自分の授業について、受講生でなく教員の目から見た意見をいただくことは貴重な機会でした。また他の先生方の授業を見学することで、自身の授業スタイルに取り入れるべき点・反面教師とするべき点などを学べることは数多くあります。検討会でよく議題になったのは以下のような論点ですが、多くの新人教員にとっても、実際に教える際に直面する課題かと思われます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・話し方や姿勢(教室のどこに視線が向けられているのか、話す相手は全体か個別か)</li><li>・授業準備と臨機応変な対応(用意した内容と時間配分との調整)</li><li>・入門的な内容と専門的な内容のバランス(受講者のレベルに合わせた取捨選択)</li><li>・他の先生の授業デザインや工夫(教材の種類、質疑応答やディスカッションなど)</li></ul> <p>ただし、もちろんこうしたプロジェクトだけではまだまだ不十分です。これらの講義は、あくまで数十人から 100 人程度の比較的少人数の講義を前提としたものであり、グループディスカッションや課題のプレゼンテーションなどはこの人数規模の教室でこそ行えたものであり、それ以上の大規模教室での講義では実施は困難です。またさらに少人数の演習では、議論を活性化させるためにはまた別の工夫が必要になります。</p> <p>私自身、現在、本学で教えるにあたって試行錯誤を繰り返している途上です。先日の<a href="#">社会学科 FD 研修会</a>でも、学科の先生方から授業の方法について、有益なアドバイスをいただくことができました。さっそく秋学期の授業にいかしていきたいと考えています。かつてのように他の先生方の授業を見学することは難しいのですが、本サイトに掲載されておられます他の先生方の方法や工夫からも、多くを学ばせていただいております。</p>			

今後とも何卒どうぞよろしく申し上げます。

リフレクションシート例(左:受講者用、右:参観者用)

◎ 今日の授業を終えてのあなたの考えをお聞かせください。  
(このシートは成績評価には一切関係しません)

授業リフレクションシート

授業科目		哲学基礎文化学系ゼミナール (木2)			
学部	文	学年	2	男・女	氏名

① 今日の授業で、重要だと思った点、印象に残った点、疑問に思った点、さらに考えたり調べたりしたいと思った点など、内容面について感じたことを以下に記入して下さい。

・哲学とは「それこそ考えまじらう」ことと、人間らしいこととある  
・神学とキリスト教とは別なものがあること  
・近代 - 西洋 - キリスト教 というつながり (重吉・印番の死後)  
・「分ける神」と「母なる神」のちがい  
・天主の教会との関係 (このあたりはいい)

② 今日の授業の構成や方法など、何か気づいたり、感じたりしたこと、あるいは、今日の授業に限らずこの授業への要望などを、以下に記入して下さい。

プリントと進む内容があらかじめ知らされておいた上で、大変受講しやすいです。  
引用文と読むのが長い印象を受けました。

◎ご回答ありがとうございました (FD 研究検討委員会・WG2)

【参観者用】

『哲学基礎 (木2)』・授業リフレクションシート

日付		所属		氏名	
----	--	----	--	----	--

◎ きょうの授業で、印象に残った点、何かお気づきの点など、あなたの考えを自由に以下にご記入下さい。

・授業の進行が「きわめてスムーズ」、自己紹介あり、キリスト教と学ぶ意味、そのキリスト教のラテンと無理なく移行していた。  
・30分(授業の10分の流れがスムーズな分)、今日の授業を伝えたいこと(97系?)が明確な道に通じていた方もいる。  
・たとえば「批判」というのが一つの存在に在る、ということ(「わいせつ」は哲学 ~ 近代批判 ~ 田川の藤藤批判)  
・「哲学はキリスト教から何を学べるか」という議論題目の説明も、お程度必要かも(2回の授業で何をやるか)  
・3回の授業全体の構図を示す必要はあるかと思いが、3回分の授業全体を意識してのような疑問が、あってもよいかもしれません。

◎ご回答ありがとうございました

京都大学文学研究科プレFDプロジェクト

<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/prefd/literature/>